

今回は、デンタルケアについてのお話!

まず、人と動物とでは歯の本数が全く違うのはご存じですか? 顎の構造や必要な牙などで歯の数が違います!















42 本

28 本

16 本

動物たちの歯は小さいためケアも難しく

細菌や食物残渣から歯垢が溜まりやすいです。

3~7日ほどで歯垢が歯石になってしまいます。

歯周病とは、歯肉炎と歯周炎の両方を合わせた病態です。

3歳以上の犬・猫の約8割が患っているとみられています。 歯垢の中にある歯周病菌 (悪玉菌) による感染症で、 歯の周りの組織(歯肉や骨など)を壊す病気です。

口内環境が悪いと、歯や顎が溶けてしまったり、呼吸するたびにバイ菌が 心臓・腎臓・肺・など全身に飛び悪さをします。



こんな症状ありませんか?

- ✓ 乳歯遺残
- ✓ 口が臭い
- 歯並びが悪い
- 歯が汚い
- 口周りを触ると嫌がる
- 歯が折れた
- 目の下や顎が腫れる

- ✓ 柔らかいものを好む
- ✓ 前肢で口を拭う仕草が増えた
- ✓ よだれが多い
- 食欲低下
- ✓ 食べ方がおかしい
- ✓ 食べるのに時間がかかる・躊躇する
- ✓ 片側だけで食べる



歯石は、基本的に麻酔下で歯石除去をしなければ除去できません。

デンタルケアの種類~オススメ別~



~顔周り OK タイプ~

①歯みがき+歯みがきペースト

歯ブラシやガーゼで歯みがき!

一緒に歯みがきペーストを使い

歯茎のマッサージ

②スプレー

口腔内にスプレーし、歯垢の除菌! 口腔内を清潔に保てる

~食べること大好きタイプ~

①オーラベットガム

VOHC 公認の薬用歯みがき ほどよい硬さでしっかり歯根部まで届き 歯垢を落とす!

②Dr.WANDEL

ヒト歯髄幹細胞培養上清液配合 歯垢を落としやすく口内環境を正常に保つ

~お手軽タイプ

①プロバイオサイエンス(バニラ風味)

お口の善玉菌で口腔内の菌バランスを整える 続けるうちに口臭を軽減!

②プロデンデンタルケア

海藻成分の粉末で、歯垢を付きにくくする 食事に振りかけるだけ!

③フード

グロビゲン PG 配合で歯周病の毒素を中和し

口腔内環境の改善と維持

3日1回デンタルケアをしてあげた方が口内環境を保てます。

動物たちの集中できる時間は短いためケアをしていく中でよく観察し、

嫌がるサイン(例:あくび、舐める、前肢を挙げるなど)を出したら ケアをやめて、忘れた頃に出来たことから始めましょう!

できる方法を探して向き合っていくことが大切です!

